

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012803 - 0019

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月2日	(月)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F 輸送貯蔵兼用キャスク移送作業							
	発生場所	共用プール建屋							
	作業主管G	燃料管理グループ	監理員		TEL				
	元請会社		担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/6/13	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号 F1-ICWBL-88		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β - α 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	金属がら	B 01	D B	1.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	機器類・制御盤類	B 03	D B	0.3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3	不燃物その他	B 10	D B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	4				m ²				
	5				m ²				
	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0001
				2018/6/15
調整後保管日時		2018年7月2日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-44
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属がら ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/2 10:10	1.5 m ²			1
	2	1	機器類・制御盤類 ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/2 10:10	0.3 m ²			1
	3	1	不燃物その他 ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/2 10:10	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012803 - 0019

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月2日		(月)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F 輸送貯蔵兼用キャスク移送作業								
	発生場所	共用プール建屋					2018/6/14	2018/6/14	2018/6/14	
	作業主管G	燃料管理グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/6/13	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-88	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	ゴム類	C	01	D	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	難燃シート類	C	02	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	3	難燃物その他	C	04	D	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	4						m ²			
	5						m ²			
	巡回回収対象外の保管物									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0002
				2018/6/15
調整後保管日時		2018年7月2日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゴム類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/7/2 11:00	0.1 m ²			1
	2	1	難燃シート類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/7/2 11:00	0.6 m ²			1
	3	1	難燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/7/2 11:00	0.2 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0011

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月4日		(水)	8:30		承認	審査	作成											
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																		
	発生場所	H5タンクエリア						2018/6/18	2018/6/18											
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL												
	元請会社					担当者		TEL												
	線量測定年月日	2018/6/15	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14										
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率											
		①	②	③																
		1	コンクリートガラ	B						02	W	A	36	m ²	20	μSv/h	30	μSv/h	無	
		2											m ²							
		3											m ²							
		4											m ²							
5						m ²														
メモ	大型6台																			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	07	—	0003
				2018/6/18
調整後保管日時		2018年7月4日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-37
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
1	1	1	コンクリートガラ①	5	μSv/h	5	μSv/h	エリアC	2018/7/4 8:00	4	m ²		1
1	2	2	コンクリートガラ①	5	μSv/h	5	μSv/h	エリアC	2018/7/4 8:10	4	m ²		1
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載													
メモ													

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0011

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月5日	(木)	8:30	承認	審査	作成
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事					
	発生場所	H5タンクエリア			2018/6/18	2018/6/18	2018/6/18
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員		TEL	
	元請会社			担当者		TEL	
	線量測定年月日	2018/6/15	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号 1F-ICWBL-14
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			$\beta + \gamma$ 線量率
	1	コンクリートガラ	B	02	W	A	36 m ³ 20 μ Sv/h 30 μ Sv/h 無
	2						
	3						
	4						
	5						
	大型6台						

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0004
				2018/6/18
調整後保管日時		2018年7月5日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-14
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/5 8:50	5 m ³			1
	1	2	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/5 9:20	5 m ³			1
	1	3	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/5 9:50	5 m ³			1
	1	4	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/5 11:00	5 m ³			1
	1	5	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/5 11:10	5 m ³			1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0011																																																																																										
作業主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月6日		(金)	8:30		承認	審査	作成																																																																																											
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																																																																																																		
	発生場所	H5タンクエリア						2018/6/18	2018/6/18	2018/6/18																																																																																										
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL																																																																																											
	元請会社					担当者			TEL																																																																																											
	線量測定年月日	2018/6/15	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14																																																																																										
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率																																																																																									
	1	コンクリートガラ			B	02	W	A	36 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無																																																																																								
	2								m ²																																																																																											
	3								m ²																																																																																											
	4								m ²																																																																																											
	5								m ²																																																																																											
	大型6台																																																																																																			
<div>線量測定内容</div> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4">2018年7月6日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="2">F1-ICWBL-83</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>													測定日	2018年7月6日				測定No.	氏名	測定器	管理番号		1		ICWBL	F1-ICWBL-83		2					3					4																																																														
測定日	2018年7月6日																																																																																																			
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																	
1		ICWBL	F1-ICWBL-83																																																																																																	
2																																																																																																				
3																																																																																																				
4																																																																																																				
保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																								
	1	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/6 8:10	5 m ²			1																																																																																								
	1	2	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/6 8:45	5 m ²			1																																																																																								
	1	3	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/6 8:50	5 m ²			1																																																																																								
	1	4	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/6 10:40	5 m ²			1																																																																																								
	1	5	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/6 10:55	5 m ²			1																																																																																								
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																				
<div>※カテゴリ</div> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">A</th> <th rowspan="2">可燃物</th> <th>01</th> <th>紙・ウエス類</th> <th>02</th> <th>プラスチック・ポリ・ビニール類</th> <th>03</th> <th>木材類</th> <th>04</th> <th>可燃物その他</th> <th>05</th> <th>—</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>06</td> <td>—</td> <td>07</td> <td>—</td> <td>08</td> <td>—</td> <td>09</td> <td>—</td> <td>10</td> <td>—</td> </tr> <tr> <th rowspan="3">B</th> <th rowspan="3">不燃物</th> <td>01</td> <td>金属ガラ</td> <td>02</td> <td>コンクリートガラ</td> <td>03</td> <td>機器類・制御盤類</td> <td>04</td> <td>土砂類</td> <td>05</td> <td>塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td>06</td> <td>保温材</td> <td>07</td> <td>石綿含有物</td> <td>08</td> <td>ケーブル類</td> <td>09</td> <td>アスファルトガラ</td> <td>10</td> <td>不燃物その他</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>フランジタンク本体</td> <td>12</td> <td>フランジタンク付属品</td> <td>13</td> <td>—</td> <td>14</td> <td>—</td> <td>15</td> <td>—</td> </tr> <tr> <th rowspan="2">C</th> <th rowspan="2">難燃物</th> <td>01</td> <td>ゴム類</td> <td>02</td> <td>難燃シート類</td> <td>03</td> <td>ホース類</td> <td>04</td> <td>難燃物その他</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>01</td> <td>伐採木(幹・根)</td> <td>02</td> <td>伐採木(枝・葉)</td> <td>03</td> <td>—</td> <td>04</td> <td>—</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> <tr> <th>D</th> <th>伐採木</th> <td colspan="10"></td> </tr> </tbody> </table> <div>② 状 態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</div>													A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	D	伐採木										
A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																																																																									
		06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																																																																									
B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																																																																									
		06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																																																																									
		11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																																																																									
C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																																																																									
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																									
D	伐採木																																																																																																			
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																																																																																				

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率
			①	②	③					
	6					m				
	7					m				
	8					m				
	9					m				
	10					m				

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	07	—	0005

保管実績記録記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	6	コンクリートガラ ①	5	$\mu\text{Sv/h}$	5	$\mu\text{Sv/h}$			エリアC	2018/7/6 11:10	5	m ³			1
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・UES類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013201 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年7月2日		(月)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事									
	発生場所	BCヤード					2018/6/20	2018/6/20	2018/6/20		
	作業主管G	3号機建築グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
線量測定年月日	2018/6/15	測定者				測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-074	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	機器類	B	03	D	B	1 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無	
	2	塩化ビニール類	B	05	D	B	0.5 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無	
入欄メモ	3	ケーブル類	B	08	D	B	3 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無	
	4	不燃その他	B	10	D	B	0.5 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無	
5						m ²					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	07	—	0006	2018/6/20
調整後保管日時		2018年7月2日		9:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容					
測定日	2018年7月2日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号		
1		ICW	F1-ICW-012		
2					
3					
4					

保管実績記入欄メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	機器類②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/2 8:20	2 m ²			1
	3	1	ケーブル類⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/2 8:20	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013201 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2018年7月4日		(水)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事									
	発生場所	BCヤード						2018/6/20	2018/6/20		
	作業主管G	3号機建築グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/6/15	測定者			測定器名	ICW		管理番号		
							F1-ICW-074				
	No.	保管物名				※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	紙・ウエス類				A 01 D B		0.5 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無	
2	プラスチック・ホリ・ビニール類				A 02 D B		1.5 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無	
3	難燃その他				C 04 D B		3 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無	
4							m ²				
5							m ²				
巡回回収不可のため自社持ち込み											

固体廃棄物管理G記入欄						受付
受付番号						
廃2018	—	07	—	0007		2018/6/20
調整後保管日時		2018年7月4日			9:00	
【保管時の指示事項等】						

線量測定内容			
測定日	2018年7月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2		ICWBL	F1-ICWBL-127
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/4 8:30	0.7 m ²			1
	2	1	プラスチック・ホリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/4 8:30	0.9 m ²			1
	3	1	難燃その他 (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/4 8:30	4 m ²			2
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013201 - 0001

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月4日		(水)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事								
	発生場所	BCヤード						2018/6/20	2018/6/20	
	作業主管G	3号機建築グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/6/15	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-074		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	機器類	B	03	D	B	1 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無
	2	塩化ビニール類	B	05	D	B	0.5 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無
	3	ケーブル類	B	08	D	B	3 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無
	4	不燃その他	B	10	D	B	0.5 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無
	5						m ²			
	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0008
				2018/6/20
調整後保管日時		2018年7月4日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	機器類②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/4 8:25	0.1 m ²			1
	3	1	ケーブル類⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/4 8:25	1 m ²			1
	4	1	不燃その他⑦	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/4 8:25	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013201 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年7月6日	(金)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事								
	発生場所	BCヤード			2018/6/20	2018/6/20	2018/6/20			
	作業主管G	3号機建築グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/6/15	測定者		測定器名	ICW	管理番号 F1-ICW-074			
G記入欄	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③						
	1	紙・ウエス類	A 01	D B	0.5 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無		
	2	プラスチック・ホリ・ビニール類	A 02	D B	1.5 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無		
	3	難燃その他	C 04	D B	3 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無		
	4	可燃その他	A 04	D B	0.5 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無		
5										
モ	巡回回収不可のため自社持ち込み									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0009
				2018/6/20
調整後保管日時		2018年7月6日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月6日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2		ICWBL	F1-ICWBL-127	
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/7/6 8:30	0.4 m ²			1
	2	1	プラスチック・ホリ・ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/7/6 8:30	0.3 m ²			1
	3	1	難燃その他(→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/7/6 8:30	3 m ²			2
	4	1	可燃その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/7/6 8:30	0.2 m ²			1
モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013203 - 0012

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月4日		(水)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1～4号機サブドレン保守点検									
	発生場所	1～4号R/B西側・南側エリア、集水タンクエリア						2018/6/19	2018/6/18	2018/6/18	
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/6/18		測定者		測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-3	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	汚泥	B	04	W	A	1 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	2	カナフレックス	C	04	D	B	2 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	3	サニーホース	B	05	D	B	0.5 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	4	不燃シート	B	10	D	B	0.5 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	5	鉄屑	B	10	D	B	0.5 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0015
				2018/6/21
調整後保管日時		2018年7月4日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-37
2		ICWBL	F1-ICWBL-127
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	汚泥 ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/4 8:30	1 m ²			1
	2	1	カナフレックス (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/4 9:00	1.2 m ²			2
	3	1	サニーホース	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/4 9:00	0.5 m ²			2
	4	1	不燃シート ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPI(屋外)	2018/7/4 8:30	0.1 m ²			1
	5	1	鉄屑 ⑦	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/4 8:30	0.1 m ²			1

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0011

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月4日	(水)	8:30	承認	審査	作成				
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事									
	発生場所	H6タンクエリア			2018/6/21	2018/6/21	2018/6/21				
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員		TEL					
	元請会社		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2018/6/18	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号 1F-ICWBL-14				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			β・α 汚染の 有無				
	1	不燃物その他	B	10	D	B	5 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0016
				2018/6/21
調整後保管日時		2018年7月4日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-37
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他 ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/4 8:35	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0194

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月4日		(水)	8:00		承認	審査	作成		
	作業件名	モバイル配管除却									
	発生場所	C2エリア近傍						2018/6/21	2018/6/21	2018/6/21	
	作業主管G	処理設備グループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/6/21		測定者		測定器名	F1-ICWBL-5		管理番号	F1-ICWBL-5	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	紙・ウエス類	A	01	W	A	0.2 m ²	0.005 mSv/h	0.02 mSv/h	β有	0.03 mSv/h
	2	プラスチック・ポリ・ビニール	A	02	W	A	0.2 m ²	0.005 mSv/h	0.02 mSv/h	β有	0.03 mSv/h
	3	難燃物その他	C	04	D	A	3 m ²	0.005 mSv/h	0.03 mSv/h	β有	0.35 mSv/h
4	不燃物その他	B	10	W	A	0.2 m ²	0.005 mSv/h	0.02 mSv/h	β有	0.03 mSv/h	
5						m ²					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0019
				2018/6/21
調整後保管日時		2018年7月4日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-37	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	5 μSv/h	20 μSv/h	35 μSv/h	エリアW1	2018/7/4 8:05	0.2 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール	5 μSv/h	20 μSv/h	35 μSv/h	エリアW1	2018/7/4 8:05	0.2 m ²			1
	3	1	難燃物その他	5 μSv/h	30 μSv/h	300 μSv/h	エリアW1	2018/7/4 8:05	3 m ²			1
	4	1	不燃物その他	5 μSv/h	20 μSv/h	35 μSv/h	エリアW1	2018/7/4 8:05	0.2 m ²			1
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013205 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月3日	(火)	11:30	承認	審査	作成
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事					
	発生場所	化学分析棟			2018/6/22	2018/6/22	2018/6/21
	作業主管G	建築総合工事グループ		監理員		TEL	
	元請会社			担当者		TEL	
	線量測定年月日	2018/6/18	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-4
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			β・α 汚染の有無
	1	金属ガラ	B 01	D B	3 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h 無
	2	不燃物その他	B 10	D B	3 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h 無
	3				m ²		
	4				m ²		
	5				m ²		
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。						

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0020
				2018/6/22
調整後保管日時		2018年7月3日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-14
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑦	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/3 11:10	0.5 m ²			1
	2	1	不燃物その他②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/3 11:10	0.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013205 - 0003

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月4日		(水)	11:30		承認	審査	作成			
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事										
	発生場所	化学分析棟						2018/6/22	2018/6/22	2018/6/21		
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員						
	元請会社					担当者						
	線量測定年月日	2018/6/18		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-4	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	金属ガラ			B	01	D	B	3 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2	不燃物その他			B	10	D	B	3 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	3								m ²			
4								m ²				
5								m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0021
				2018/6/22
調整後保管日時		2018年7月4日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-37
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	金属ガラ⑦	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/4 10:40	1 m ²			1	
	2	1	不燃物その他②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPi(屋外)	2018/7/4 10:40	0.1 m ²			1	
									m ²				
									m ²				
									m ²				
									m ²				
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013110 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月4日		(水)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	分析・研究施設設置に伴う敷地造成工事								
	発生場所	1F構外西門造成エリア						2018/6/25	2018/8/21	
	作業主管G	トレンチ対策グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/7/1	測定者		測定器名	SC	管理番号	F1-SC-140		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	アスファルトガラ	B	09	W	A	5 m ²	2 μSv/h	3 μSv/h	無
	2	コンクリートガラ	B	02	W	A	5 m ²	2 μSv/h	3 μSv/h	無
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
メモ	10トラック2台にて搬入									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0026
				2018/6/25
調整後保管日時		2018年7月4日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-37	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/4 9:45	5 m ²			1
	2	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/4 9:40	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄

受付

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月2日		(月)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	#1ガレキ撤去工事									
	発生場所	旧CC操作室エリア					2018/6/26	2018/6/26			
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/6/22	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-98			
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	不燃物：ケーブル類	B	08	D	B	0.3 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	2	不燃物：不燃物その他(蛍光灯)	B	10	D	B	0.1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	3	不燃物：不燃物その他(防災シート)	B	10	D	B	2 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	4						m ²				
5						m ²					

受 付 番 号			
廃2018	—	07	—
		0040	
調整後保管日時		2018年7月2日	9:30
【保管時の指示事項等】			

線量測定内容			
測定日	2018年7月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-44
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物：ケーブル類 ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/2 9:20	0.3 m ²			1
	2	1	不燃物：不燃物その他(蛍光灯) ⑦	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/2 9:20	0.1 m ²			1
	3	1	不燃物：不燃物その他(防災シート) ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/2 9:20	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木										
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月3日		(火)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	#1ガレキ撤去工事								
	発生場所	旧CC操作室エリア						2018/6/26	2018/6/26	
	作業主管G	1号機建築グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/6/22	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-98		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	不燃物：金属ガラ	B	08	D	B	5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0041
				2018/6/26
調整後保管日時		2018年7月3日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月3日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-14	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物：金属ガラ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/3 9:30	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用：RU、減容：VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月4日		(水)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	#1ガレキ撤去工事									
	発生場所	1号機北西ヤード・中継ヤード / 物揚場 / 第2地組ヤード					2018/6/26	2018/6/26	2018/6/26		
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
線量測定年月日	2018/6/25	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-34				
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	東電殿所有 6m3コンテナ×1基	B	10	D	B	4.5 m ³	0.003 mSv/h	0.2 mSv/h	β有	0.6 mSv/h
	2						m ³				
3						m ³					
4						m ³					
5						m ³					
メ モ	※ 6m3コンテナ×1基 (ZK-01217) 内容物：不燃物(金属ガラ 不燃物その他) ※ 6m3コンテナ表面線量率 BG = 0.003 mSv/h、γ = 0.01 mSv/h β + γ = 0.01 mSv/h										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	07	—	0042
				2018/6/26
調整後保管日時		2018年7月4日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-37	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	東電殿所有 6m3コンテナ×1基	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2018/7/4 9:25	6 m ³		ZK-01217	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013110 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月5日	(木)	10:00	承認	審査	作成				
	作業件名	分析・研究施設設置に伴う敷地造成工事									
	発生場所	1F構外西門造成エリア			2018/6/26	2018/6/26	2018/6/26				
	作業主管G	トレンチ対策グループ		監理員		TEL					
	元請会社			担当者		TEL					
	線量測定年月日	2018/7/1	測定者		測定器名	SC	管理番号 F1-SC-140				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			β・α 汚染の有無				
	1	伐採木(根)	D	01	W	A	4 m ²	2 μSv/h	3 μSv/h	無	β + γ 線量率
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
	10トラック1台にて搬入										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0044
				2018/6/26
調整後保管日時		2018年7月5日		10:00
【保管時の指示事項等】				
エリアGへ直接搬入願います。				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	伐採木(根)				エリアG(幹・根)	2018/7/5 10:00	4 m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	②	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
				11	—	12	—	13	—	14	—	15	—
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月2日		(月)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G1タンク盛土上								
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/6/27	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-70	
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	流動化処理土	B	04	D	B	5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
5						m ²				
・4tユニック×1台 流動化処理土搬出します。 ・碎石利用および土捨て場への転用不可。H30.6.13固体廃棄物管理G 貯留設備土木G 調整済										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0045
				2018/6/27
調整後保管日時		2018年7月2日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-44
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	流動化処理土⑩	5 μSv/h	15 μSv/h		エリアC	2018/7/2 10:00	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0028

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月4日		(水)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事								
	発生場所	H4東側仮置き場						2018/6/26	2018/6/26	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/6/14	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-27	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	
		①	②	③					β+γ 線量率	
	1	パッキン・ケーブル・雨カッパ	B	10	D	B	1 m ²	0.013 mSv/h	0.013 mSv/h	無
	2	不燃シート・シリカゲル	B	10	D	B	2.3 m ²	0.013 mSv/h	0.013 mSv/h	無
3	保温材	B	06	D	B	0.3 m ²	0.013 mSv/h	0.013 mSv/h	無	
4	アルミテープ	B	10	D	B	1 m ²	0.013 mSv/h	0.013 mSv/h	無	
5	木材	A	03	D	B	0.1 m ²	0.013 mSv/h	0.013 mSv/h	無	
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0046
				2018/6/27
調整後保管日時		2018年7月4日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-37
2		ICW	F1-ICW-158
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	パッキン・ケーブル・雨カッパ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/4 9:55	1 m ²			1
	2	1	不燃シート・シリカゲル②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/4 9:55	1 m ²			1
	3	1	保温材②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/4 9:55	0.5 m ²			1
	4	1	アルミテープ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/4 9:55	1 m ²			1
	5	1	木材	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/4 10:00	0.2 m ²			2
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	07	—	0046

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0028

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年7月5日		(木)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事								
	発生場所	H4東側仮置き場					2018/6/26	2018/6/26	2018/6/26	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
線量測定年月日	2018/6/14	測定者			測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICWBL-27	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属ガラ・足場用番線(不燃)	B	01	D	B	2 m ²	0.013 mSv/h	0.013 mSv/h	無
	2	鉄フランジ(不燃)	B	01	D	B	3 m ²	0.013 mSv/h	0.013 mSv/h	無
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0047
				2018/6/27
調整後保管日時		2018年7月5日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-14
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ・足場用番線(不燃) ⑦	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/5 9:35	1 m ²			1
	2	1	鉄フランジ(不燃) ⑦	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/5 9:35	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013704 - 0028		固体廃棄物管理G記入欄				受付							
作業主管理G記入欄	保管希望日時		2018年7月6日				(金)		10:00		承認		審査		作成		受付番号								
	作業件名		G1エリアタンクリプレイス関連工事														2018/6/27								
	発生場所		H4東側仮置き場										2018/6/26		2018/6/26		2018/6/26		調整後保管日時 2018年7月6日 10:00						
	作業主管G		貯留設備グループ				監理員				TEL				【保管時の指示事項等】										
	元請会社						担当者				TEL														
	線量測定年月日		2018/6/20		測定者				測定器名		電離箱		管理番号		F1-ICWBL-27										
No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率									
1		SUS配管(金属ガラ)			B 01 D B			5 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無											
2								m ²																	
3								m ²																	
4								m ²																	
5								m ²																	
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																									
保管実績記入欄	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.		
	1		1		SUS配管(金属ガラ) ⑦		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/7/6 9:30		4 m ²						1		
																	m ²								
																	m ²								
																	m ²								
																	m ²								
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																									
※カテゴリ																									
①		A		可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—									
						06 —		07 —		08 —		09 —		10		—									
		B		不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類											
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他											
						11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15		—									
		C		難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		—									
						01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05		—									
		D		伐採木																					
		②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」													
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																									
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																									
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																									

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0051

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月3日		(火)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G6南エリアタンク他設置工事								
	発生場所	G1南エリア						2018/6/27	2018/6/27	2018/6/27
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/6/14	測定者			測定器名	電離箱式SM		管理番号	F1-ICWBL-88
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	防災シート	B	10	W	B	2 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
2	安全靴	B	10	W	B	0.5 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0058
				2018/6/27
調整後保管日時		2018年7月3日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月3日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-14	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	防災シート②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/3 10:05	2 m ²			1
	2	1	安全靴②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/3 10:05	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月2日	(月)	8:00	承認	審査	作成				
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	G6エリア									
	作業主管G	貯留設備土木グループ	監理員		TEL						
	元請会社		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2018/6/26	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 T-ICWBL-04				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	金属ゴミ	B	01	D	B	4 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	2	不燃ゴミ	B	10	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0061
				2018/6/27
調整後保管日時		2018年7月2日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-44
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ゴミ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/2 8:00	2 m ²			1
	2	1	不燃ゴミ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/2 8:00	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月2日	(月)	10:00	承認	審査	作成				
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	G6エリア			2018/6/27	2018/6/27	2018/6/27				
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/6/26	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 T-ICWBL-04				
G 記 入 欄	No.	保管物名				※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
		①	②	③							
	1	金属ゴミ	B	01	D	B	2 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	2	アスファルトガラ	B	09	D	B	2 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	3	不燃ゴミ	B	10	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	4						m ²				
5						m ²					
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	07	—	0062
				2018/6/27
調整後保管日時		2018年7月2日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-44
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ゴミ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/2 9:50	2 m ²			1
	2	1	アスファルトガラ⑪	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/2 9:50	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メ モ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013112 - 0005	
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月3日		(火)	8:00		承認	審査	作成		
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	点検建屋北側エリア						2018/6/27	2018/6/27	2018/6/27	
	作業主管G	貯留設備+木グループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/6/26	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	鉄・金属ゴミ	B	01	D	B	3 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	2	不燃ゴミ	B	10	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	3	配管類	C	04	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
4						m ²					
5						m ²					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄										受付	
受 付 番 号											
廃2018	—	07	—	0063						2018/6/27	
調整後保管日時					2018年7月3日					8:00	
【保管時の指示事項等】											

線量測定内容											
測定日	2018年7月3日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICWBL	F1-ICWBL-83								
2		ICWBL	F1-ICWBL-127								
3											
4											

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	鉄・金属ゴミ⑦	5 μSv/h	5 μSv/h			エリアC	2018/7/3 8:25	3 m ²			1
3	1	配管類(→H)	2 μSv/h	2 μSv/h			エリアO	2018/7/3 8:25	2 m ²			2
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								
	注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
	注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。														

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月4日		(水)	10:00		承認	審査	作成
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事							
	発生場所	G6エリア						2018/6/27	2018/6/27
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2018/6/26	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
		①	②	③					β + γ 線量率
1	金属ゴミ	B	01	D	B	3 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
2	不燃ゴミ	B	10	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
3	配管類	C	04	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
4						m ²			
5						m ²			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0064
				2018/6/27
調整後保管日時		2018年7月4日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-37
2		ICWBL	F1-ICWBL-127
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ゴミ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/4 9:50	3 m ²			1.
	3	1	配管類(→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/4 10:00	1 m ²			2
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
		D	伐 採 木						
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013101 - 0005

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月2日	(月)	8:30	承認	審査	作成				
	作業件名	6号機T/B北東斜面復旧工事									
	発生場所	6号機T/B北東斜面 (GI-14 北側)									
	作業主管G	土木保全・総括グループ	監理員		TEL						
	元請会社		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2018/6/5	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号 1F-ICWBL-14				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	金属ガラ	B	01	W	A	2 m ²	1 μSv/h	2 μSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0072
				2018/6/27
調整後保管日時		2018年7月2日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-44
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑦	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/2 8:15	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013211 - 0001																																																																																	
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月6日		(金)	10:00		承認	審査	作成																																																																																		
	作業件名	2号機周辺建屋屋根面雨水対策																																																																																									
	発生場所	2号機原子炉建屋 西側開口工事						2018/6/28	2018/6/28	2018/6/28																																																																																	
	作業主管G	2号機建築グループ				監理員			TEL																																																																																		
	元請会社					担当者			TEL																																																																																		
	線量測定年月日	2018/6/25	測定者				測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-051																																																																																
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率																																																																																
	1	金属ガラ(ワッシャー他)			B	01	D	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無																																																																															
	2	ケーブル類(ケーブル他)			B	08	D	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無																																																																															
	3	不燃物その他(鉄板入り長靴)			B	10	D	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無																																																																															
4	不燃物その他(不燃シート)			B	10	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無																																																																																
5	不燃物その他(シリコン容器)			B	10	D	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無																																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4">2018年7月6日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="2">F1-ICW-012</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容					測定日	2018年7月6日				測定No.	氏名	測定器	管理番号		1		ICW	F1-ICW-012		2					3					4																																																	
線量測定内容																																																																																											
測定日	2018年7月6日																																																																																										
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																								
1		ICW	F1-ICW-012																																																																																								
2																																																																																											
3																																																																																											
4																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>保管 実績 記入 欄 メ モ</th> <th>No.</th> <th>枝 番</th> <th>保 管 物 名</th> <th>測定場所 雰囲気線量率</th> <th>表面線量率</th> <th>β+γ 線量率</th> <th>保管場所</th> <th>保管日時</th> <th>物 量</th> <th>再利用/ 減容可否</th> <th>コンテナNo.</th> <th>測定No.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td>金属ガラ(ワッシャー他) ⑩</td> <td>5 μSv/h</td> <td>5 μSv/h</td> <td></td> <td>エリアC</td> <td>2018/7/6 10:20</td> <td>0.2 m²</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>1</td> <td></td> <td>不燃物その他(不燃シート) ②</td> <td>5 μSv/h</td> <td>5 μSv/h</td> <td></td> <td>エリアP1(屋外)</td> <td>2018/7/6 10:20</td> <td>0.2 m²</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	1	1		金属ガラ(ワッシャー他) ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/6 10:20	0.2 m ²			1	4	1		不燃物その他(不燃シート) ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/6 10:20	0.2 m ²			1										m ²													m ²													m ²					
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																															
1	1		金属ガラ(ワッシャー他) ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/6 10:20	0.2 m ²			1																																																																															
4	1		不燃物その他(不燃シート) ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/6 10:20	0.2 m ²			1																																																																															
									m ²																																																																																		
									m ²																																																																																		
									m ²																																																																																		
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">※カ テ ゴ リ</th> <th rowspan="5">①</th> <th rowspan="5">A</th> <th rowspan="5">可 燃 物</th> <th>01</th> <th>紙・ウエス類</th> <th>02</th> <th>プラスチック・ホリ・ビニール類</th> <th>03</th> <th>木材類</th> <th>04</th> <th>可燃物その他</th> <th>05</th> <th>—</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>06</td> <td>—</td> <td>07</td> <td>—</td> <td>08</td> <td>—</td> <td>09</td> <td>—</td> <td>10</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">B</td> <td rowspan="3">不 燃 物</td> <td>01</td> <td>金属ガラ</td> <td>02</td> <td>コンクリートガラ</td> <td>03</td> <td>機器類・制御盤類</td> <td>04</td> <td>土砂類</td> <td>05</td> <td>塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td>06</td> <td>保温材</td> <td>07</td> <td>石綿含有物</td> <td>08</td> <td>ケーブル類</td> <td>09</td> <td>アスファルトガラ</td> <td>10</td> <td>不燃物その他</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>フランジタンク本体</td> <td>12</td> <td>フランジタンク付属品</td> <td>13</td> <td>—</td> <td>14</td> <td>—</td> <td>15</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>難燃物</td> <td>01</td> <td>ゴム類</td> <td>02</td> <td>難燃シート類</td> <td>03</td> <td>ホース類</td> <td>04</td> <td>難燃物その他</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>伐採木</td> <td>01</td> <td>伐採木(幹・根)</td> <td>02</td> <td>伐採木(枝・葉)</td> <td>03</td> <td>—</td> <td>04</td> <td>—</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>												※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他					05	—																																																																										
				06	—	07	—	08	—	09	—					10	—																																																																										
				B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類					04	土砂類	05	塩化ビニール類																																																																								
						06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類					09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																																																								
						11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																																																												
C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																																																																
D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>②</th> <th>状 態</th> <th>D:乾燥, W:湿気有</th> <th>③</th> <th>履 歴</th> <th colspan="7">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</th> </tr> </thead> </table>												②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																										
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																						
<p>注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)</p> <p>注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。</p> <p>注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。</p>																																																																																											

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013101 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月3日		(火)	8:30		承認	審査	作成		
	作業件名	6号機T/B北東斜面復旧工事									
	発生場所	6号機T/B北東斜面 (GI-14 北側)									
	作業主管G	土木保全・総括グループ				監理員					
	元請会社					担当者					
	線量測定年月日	2018/6/20	測定者			測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	コンガラ			B	02	D	A	4 m ²	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	無
2								m ²			
3								m ²			
4								m ²			
5								m ²			
メ モ	無筋コンクリート										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0082
				2018/6/28
調整後保管日時		2018年7月3日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月3日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-83	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/3 8:15	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013101 - 0005

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月3日		(火)	11:30		承認	審査	作成	
	作業件名	6号機T/B北東斜面復旧工事								
	発生場所	6号機T/B北東斜面 (GI-14 北側)						2018/6/28	2018/6/28	
	作業主管G	土木保全・総括グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/5/24	測定者		測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14	
	G No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	木材類	A	03	W	B	3 m ²	1 μSv/h	2 μSv/h	無	
2	可燃物その他	A	04	W	B	2 m ²	1 μSv/h	2 μSv/h	無	
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	07	—	0084
				2018/6/28
調整後保管日時		2018年7月3日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリア0	2018/7/3 11:30	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0014

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月4日		(水)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	構内排水路(B系)拡張工事									
	発生場所	6号機T/B北東斜面 (GI-14 北側)						2018/6/28	2018/6/28	2018/6/28	
	作業主管G	土木保全・総括グループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/5/24	測定者		測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14		
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
		①	②	③							
	1	紙・ウエス	A	01	W	B	3 m ²	1 μSv/h	2 μSv/h	無	
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	W	B	4 m ²	1 μSv/h	2 μSv/h	無	
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0085
				2018/6/28
調整後保管日時		2018年7月4日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/4 11:05	1.5 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/4 11:05	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013107 - 0010		固体廃棄物管理G記入欄		受付										
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年7月5日			(木)		9:00			承認		審査		作成									
	作業件名		構内排水路(A系)付替工事																					
	発生場所		6号機T/B北東斜面 (GI-14 北側)										2018/6/28		2018/6/28		2018/6/28							
	作業主管G		土木保全・総括グループ					監理員				TEL												
	元請会社							担当者				TEL												
	線量測定年月日		2018/5/24		測定者				測定器名		ICW-BL		管理番号		1F-ICWBL-14									
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率							
						① ② ③																		
	1		保温材			B 06 W A			4 m ²		1 μSv/h		2 μSv/h		無									
	2		ケーブル類			B 08 D A			5 m ²		1 μSv/h		2 μSv/h		無									
3		不燃物その他			B 10 W B			3 m ²		1 μSv/h		2 μSv/h		無										
4								m ²																
5								m ²																
線量測定内容																								
測定日		2018年7月5日																						
測定No.		氏名		測定器		管理番号																		
1				ICWBL		F1-ICWBL-14																		
2																								
3																								
4																								
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		保温材②		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアP1(屋外)		2018/7/5 8:40		2 m ²						1	
	2		1		ケーブル類⑩		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/7/5 8:40		3 m ²						1	
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																								
メ モ																								
※カ テ ゴ リ	①		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 -											
					06 -		07 -		08 -		09 -		10 -											
			B 不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類											
					06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他											
					11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 -		14 -		15 -											
			C 難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 -											
					01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 -		04 -		05 -											
			D 伐採木																					
			②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」													
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																								
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																								
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015602 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄

受付

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年7月4日		(水)	10:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 サブドレン浄化用フィルタ交換他業務委託(H30)								
	発生場所	サブドレン他浄化設備						2018/6/29	2018/6/29	2018/6/29
	作業主管G	水処理計画グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
線量測定年月日	2018/3/16	測定者		測定器名	ICW BL		管理番号	F1-ICWBL-072		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	ブリキ板	B	10	D	B	0.3 m ²	0.3 μSv/h	0.3 μSv/h	無
	2	水中ポンプ	B	10	D	B	0.5 m ²	0.3 μSv/h	0.3 μSv/h	無
3	ケーブル類	B	08	D	B	0.5 m ²	0.3 μSv/h	0.3 μSv/h	無	
4	アルミテープ	B	10	D	B	0.1 m ²	0.3 μSv/h	0.3 μSv/h	無	
5	金属ガラ	B	01	D	A	1 m ²	0.3 μSv/h	0.3 μSv/h	無	

受 付 番 号			
廃2018	—	07	— 0088
2018/6/29			
調整後保管日時	2018年7月4日		10:30
【保管時の指示事項等】			

線量測定内容			
測定日	2018年7月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-37
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	1	ブリキ板 ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/4 10:20	0.5 m ²			1
2	1	1	水中ポンプ ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/4 10:20	0.5 m ²			1
5	1	1	金属ガラ ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/4 10:20	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※	モ
---	---

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015602 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年7月5日		(木)	10:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 サブドレン浄化用フィルタ交換他業務委託(H30)								
	発生場所	サブドレン他浄化設備						2018/6/29	2018/6/29	2018/6/29
	作業主管G	水処理計画グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
線量測定年月日	2018/3/16	測定者			測定器名	ICW BL		管理番号	F1-ICWBL-072	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	バルブ	B	10	D	B	0.5 m ²	0.3 μSv/h	0.3 μSv/h	無
	2	水中ポンプ	B	10	D	A	1 m ²	0.3 μSv/h	0.3 μSv/h	無
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0089
				2018/6/29
調整後保管日時		2018年7月5日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-14
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	2	1	水中ポンプ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/5 10:15	0.01 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月4日		(水)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G1タンク盛土上						2018/6/29	2018/6/29	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/6/29		測定者			測定器名	電離箱式サーベーター	管理番号	F1-ICWBL-70
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	15 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				
10tダンプ(5m3分) × 3台 = 15m3 コンクリートガラ搬出します。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0091
				2018/6/29
調整後保管日時		2018年7月4日		11:00
【保管時の指示事項等】				
当日の状況によって、受入れ台数を制限する場合があります。				

線量測定内容			
測定日	2018年7月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-37
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/4 11:00	5 m ³			1
	1	2	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/4 11:00	5 m ³			1
	1	3	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/4 11:00	5 m ³			1
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
				02	—	03	—	04	—
	③	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
				02	—	03	—	04	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No.		6013112 - 0002																																																																																																										
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年7月5日			(木)		8:00			承認		審査		作成																																																																																																												
	作業件名		G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																																																																																																																								
	発生場所		G1タンク盛土上																																																																																																																								
	作業主管G		貯留設備土木グループ			監理員				TEL																																																																																																																	
	元請会社					担当者				TEL																																																																																																																	
	線量測定年月日		2018/6/29		測定者				測定器名		電離箱式サーベイメーター		管理番号		F1-ICWBL-70																																																																																																												
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β - α 汚染の有無		β + γ 線量率																																																																																																											
	1		流動化処理土			B 04 D B		5 m ³		0.002 mSv/h		0.002 mSv/h		無																																																																																																													
	2							m ³																																																																																																																			
	3							m ³																																																																																																																			
4							m ³																																																																																																																				
5							m ³																																																																																																																				
・4tユニック×1台 流動化処理土搬出します。 ・碎石利用および土捨て場への転用不可。H30.6.13固体廃棄物管理G 氏-貯留設備土木G 氏調整済																																																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="15">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="13">2018年7月5日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="12">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="12">F1-ICWBL-14</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="12"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="12"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="12"></td> </tr> </tbody> </table>															線量測定内容															測定日		2018年7月5日													測定No.	氏名	測定器	管理番号												1		ICWBL	F1-ICWBL-14												2															3															4																		
線量測定内容																																																																																																																											
測定日		2018年7月5日																																																																																																																									
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																								
1		ICWBL	F1-ICWBL-14																																																																																																																								
2																																																																																																																											
3																																																																																																																											
4																																																																																																																											
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																																																				
	1		1		流動化処理土⑩		5 μ Sv/h		5 μ Sv/h				エリアC		2018/7/5 8:05		3 m ³						1																																																																																																				
																	m ³																																																																																																										
																	m ³																																																																																																										
																	m ³																																																																																																										
																	m ³																																																																																																										
																	m ³																																																																																																										
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																										
	メ																																																																																																																										
	モ																																																																																																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">※カテゴリー</th> <th rowspan="2">①</th> <th rowspan="2">A</th> <th rowspan="2">可燃物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ポリビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> </tr> <tr> <th>06</th> <th>—</th> <th>07</th> <th>—</th> <th>08</th> <th>—</th> <th>09</th> <th>—</th> <th>10</th> <th>—</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" rowspan="3"></td> <td rowspan="3">B</td> <td rowspan="3">不燃物</td> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13 —</td> <td colspan="2">14 —</td> <td colspan="2">15 —</td> </tr> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td rowspan="2">C</td> <td rowspan="2">難燃物</td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05 —</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03 —</td> <td colspan="2">04 —</td> <td colspan="2">05 —</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>②</td> <td>状態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③</td> <td>履歴</td> <td colspan="7">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>																									※カテゴリー		①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		06	—	07	—	08	—	09	—	10	—			B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —				C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —				②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③		履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						
※カテゴリー		①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05																																																																																																														
					06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																																																																																													
		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																															
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																															
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —																																																																																																															
		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —																																																																																																															
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																																																															
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③		履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																		
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。																																																																																																																											

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0010																																			
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年7月5日		(木)	8:00		承認	審査	作成																																			
	作業件名		H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																																										
	発生場所		H5タンクエリア						2018/6/29	2018/6/29	2018/6/18																																		
	作業主管G		貯留設備土木グループ				監理員		TEL																																				
	元請会社						担当者		TEL																																				
	線量測定年月日		2018/5/28		測定者		測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14																																		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率																																			
	1	金属ガラ		B	01	D	A	8 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無																																		
	2							m ²																																					
	3							m ²																																					
4							m ²																																						
5							m ²																																						
大型2台																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4">2018年7月5日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="2">F1-ICWBL-14</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>											線量測定内容					測定日	2018年7月5日				測定No.	氏名	測定器	管理番号		1		ICWBL	F1-ICWBL-14		2					3					4				
線量測定内容																																													
測定日	2018年7月5日																																												
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																										
1		ICWBL	F1-ICWBL-14																																										
2																																													
3																																													
4																																													
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																	
	1	1	金属ガラ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/5 8:15	4 m ²			1																																	
	1	2	金属ガラ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/5 9:00	4 m ²			1																																	
									m ²																																				
									m ²																																				
									m ²																																				
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																													
メ モ																																													
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																					
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																																													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月6日		(金)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H5タンクエリア						2018/6/29	2018/6/29	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/5/28	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	金属ガラ			① B 01 ② D ③ A	8 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無		
2					m ²					
3					m ²					
4					m ²					
5					m ²					
メ モ	大型2台									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	07	—	0096
				2018/6/29
調整後保管日時		2018年7月6日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月6日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-83	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/6 8:05	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0022

固体廃棄物管理G記入欄

受付

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月5日		(木)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	処理水パンプアタンク取替設工事								
	発生場所	処理水パンプアタンクエリア内(GK-19)						2018/6/28	2018/6/28	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/6/28	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号	F1-GMAD-14		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β-α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	コンクリートガラ	B	02	D	A	4 m ²	40 μSv/h	50 μSv/h	無
	2	不燃物その他	B	10	D	A	1 m ²	40 μSv/h	50 μSv/h	無
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			

受 付 番 号			
廃2018	—	07	—
		0097	
		2018/6/29	
調整後保管日時		2018年7月5日	
		9:30	
【保管時の指示事項等】			

線量測定内容			
測定日	2018年7月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	2	1	不燃物その他 ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/5 8:30	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013104 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月6日		(金)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1～4号機建屋接続トレンチほか閉塞工事								
	発生場所	1号機T/B建屋北側通路								
	作業主管G	トレンチ対策グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/6/27	測定者		測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-336	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	アスファルトガラ	B	09	D	A	4 m ³	0.001 mSv/h	0.05 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
	5						m ³			
	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0101
				2018/7/2
調整後保管日時		2018年7月6日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月6日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/6 10:25	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0030

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月5日		(木)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	道路等維持管理工事(平成30年度)								
	発生場所	1F構内						2018/7/2	2018/7/2	
	作業主管G	土木保全・総括グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/6/26	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-151		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	アスファルトガラ			① B 09 ② D ③ A	4 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
2					m ²					
3					m ²					
4					m ²					
5					m ²					
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0103
				2018/7/2
調整後保管日時		2018年7月5日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/5 10:40	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
	③	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0030

作業主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月6日		(金)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	道路等維持管理工事(平成30年度)								
	発生場所	1F構内					2018/7/2	2018/7/2	2018/7/2	
	作業主管G	土木保全・総括グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/6/26	測定者		測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-151	
メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	アスファルトガラ	B	09	D	A	4 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
5						m ²				
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	→	07	→	0104	2018/7/2
調整後保管日時		2018年7月6日		8:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容				
測定日	2018年7月6日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/6 8:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0022

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月5日		(木)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	処理水バフファタンク取替設工事								
	発生場所	処理水バフファタンクエリア内(GK-19)						2018/7/2	2018/7/2	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/6/29	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号	F1-GMAD-14		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	保温材	B	06	D	A	0.5 m ²	40 μSv/h	50 μSv/h	無
	2	ケーブル類	B	08	D	A	0.5 m ²	40 μSv/h	50 μSv/h	無
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0107
				2018/7/2
調整後保管日時		2018年7月5日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/5 8:35	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0022

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月5日		(木)	9:30		承認	審査	作成
	作業件名	処理水パツファタンク取替設工事							
	発生場所	処理水パツファタンクエリア内(GK-19)						2018/7/2	2018/7/2
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL	
	元請会社					担当者		TEL	
	線量測定年月日	2018/6/29		測定者		測定器名	ICW-BL		管理番号
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	ゴム類			① C 01 ② D ③ A	0.5 m ²	40 μ Sv/h	50 μ Sv/h	無
	2					m ²			
	3					m ²			
	4					m ²			
	5					m ²			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0108
				2018/7/2
調整後保管日時		2018年7月5日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゴム類	2 μ Sv/h	10 μ Sv/h		エリアO	2018/7/5 9:15	0.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0028

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月5日		(木)	10:30	承認	審査	作成						
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事												
	発生場所	G6、H6北、B、タンクエリア					2018/7/2	2018/7/2	2018/7/2					
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員		TEL							
	元請会社				担当者		TEL							
	線量測定年月日	2018/6/27	測定者		測定器名	ICW(BL)		管理番号	F1-ICWBL-54					
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率				
		①	②	③										
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	2	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
	2	難燃物	C	02	D	B	1	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
	3	防災シート	B	10	D	B	1	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
	4							m ²						
5							m ²							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0117
				2018/7/2
調整後保管日時		2018年7月5日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2		ICWBL	F1-ICWBL-14
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/5 10:30	0.5 m ²			1
	2	1	難燃物	2 μSv/h	10 μSv/h		エリアO	2018/7/5 10:30	0.1 m ²			1
	3	1	防災シート②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/5 10:25	1 m ²			2
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0028

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月6日	(金)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事							
	発生場所	G6、H6北、B、タンクエリア			2018/7/2	2018/7/2	2018/7/2		
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員		TEL				
	元請会社		担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/6/27	測定者		測定器名	ICW(BL)	管理番号 F1-ICWBL-54		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
	1	金属ガラ	B 01	D B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	木材類	A 03	D B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3	難燃物その他	C 04	D B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	4				m ²				
	5				m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0118
				2018/7/2
調整後保管日時		2018年7月6日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月6日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-34	
2		ICW	F1-ICW-158	
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/6 9:00	2 m ²			1
	2	1	木材類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/7/6 8:45	0.5 m ²			2
	3	1	難燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/7/6 8:45	0.6 m ²			2
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —			
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —			
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —			
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。